

お客様用

# トヨタ純正

## フルシートカバー

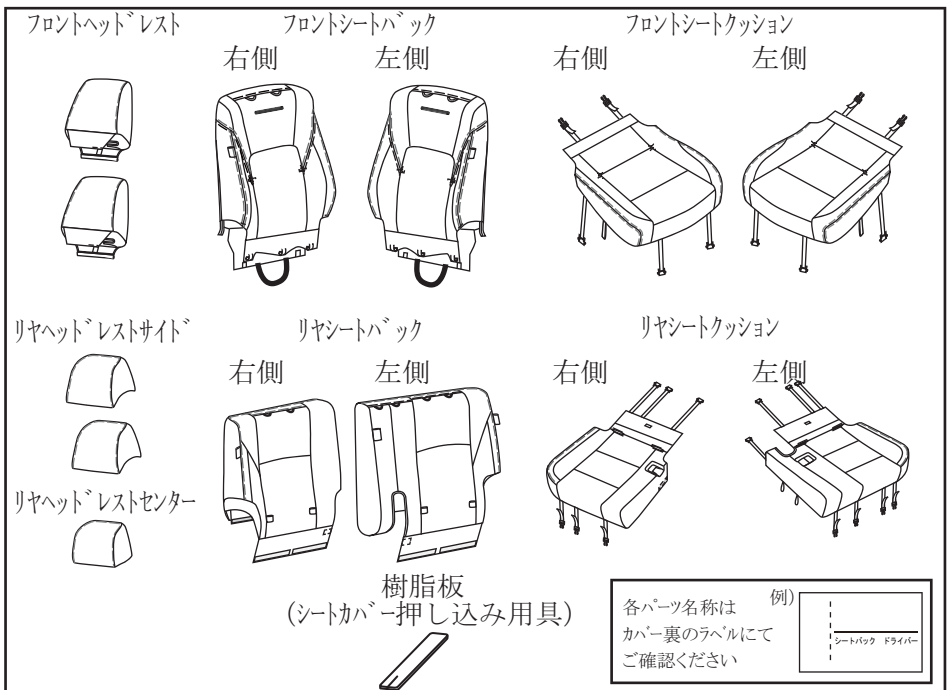
## 取扱書

このたびはトヨタ純正「フルシートカバー」をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。  
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しく  
お使いください。  
なお、本品を他のお客様にお譲りになる時は必ず樹脂板も併せてお渡してください。

### 品番

08220-60200

### 構成部品



### 取り付けに必要な工具等

・保護メガネ ・保護シート ・手袋

# トヨタ自動車株式会社

## 取り付け上の注意事項

この取扱書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。



**警告**

… 警告事項を守らないと生命の危機、または重大な傷害につながる恐れがあることを記載しています。



**注意**

… 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。

**注意**

… 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。



**アドバイス** … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

### **警告**

フロントシートバックには、全車標準装備にてSRSサイドエアバッグが装着されているため、フルシートカバーを正しく取り付けないと衝突したときなどにSRSサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。

### **注意**

- ・フロントシートバック用のカバーはSRSサイドエアバッグ対応用の特殊縫製糸を使用しています。(SRSサイドエアバッグ展開部)  
特殊縫製糸が切れない様な装着をお願い致します。
- ・フルシートカバーを取り付けたり、取り外したりするときは、シートの下に手をいれると、シートレールやシートフレーム(シートの土台部分)などに当たり、ケガをするおそれがありますので、手袋等を着用して十分に注意して作業を行ってください。
- ・ガーニッシュやボード等で手を挟まないよう、取り付けを行ってください。
- ・作業を開始する前に必ず保護メガネを着用してください。カバーや取付付属品の思わぬ跳ね返りなどにより、ケガをするおそれがあります。

### **注意**

- ・フルシートカバーの取り付け時にフルシートカバーの付属等が可動部分(シートスライド、リクライニング機構等)に掛からないように注意してください。
- ・取り外した部品は傷付き防止の為、保護シートの上で作業を行ってください。
- ・フルシートカバーに無理な力を加えないでください。フルシートカバーが破れたり、糸が切れる可能性があります。

## 👉 アドバイス

- ・車両シート形状に合わせて取り付けを行ってください。フィット性を考慮している形状のため、多少力を入れて装着していただく必要があります。
- ・フルシートカバーの各パーツには、カバー裏面にパーツラベルが付いています。取り付け部位を間違えないように注意して取り付けてください。
- ・シートとガーニッシュの間など、手の入りにくい場所へカバーを押し込む際には、付属の樹脂板を使用してください。
- ・この取付要領書は右側シートの作業要領を示しますが、特に記載のない限り左側シートも同様に作業を行ってください。
- ・フルシートカバーの縫製ラインのねじれが気になる場合は、縫い代の倒し方向をそろえていただくと見栄えが向上します。

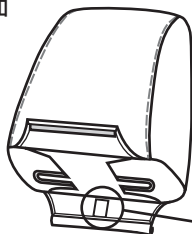
## 取り付け要領

### 【フロントシートの取り付け】

#### 1. フロントヘッドレストカバーの取り付け

【形状図】 ※左右同形状です

表面



ラベルの記載  
『フロント ヘッドレスト』

背面



ラベル

カバー

フロント

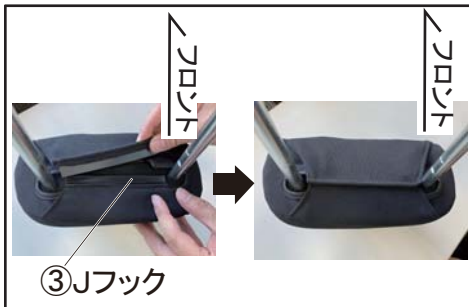


①フロント  
ヘッドレスト

## 👉 アドバイス

右側シートと左側シート、同じ要領で取り付けてください。

- ①フロントヘッドレストを取り外す。
- ②ラベルを確認し、カバーをフロントヘッドレストの形状に合わせて被せる。



③固定具(1ヶ所)をJフック(1ヶ所)に引っ掛ける。

### アドバイス

フロントシートバックにカバーを取り付けた後、フロントヘッドレストを元に戻してください。

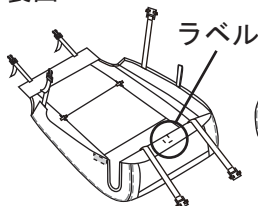
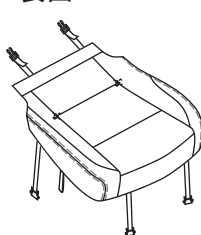
## 2. フロントシートクッションカバーの取り付け

### 【形状図】

右側シート ラベルの記載  
『シートクッション ドライバー』

表面

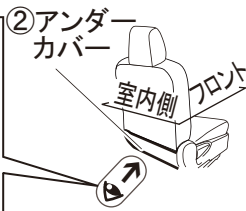
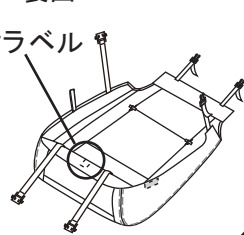
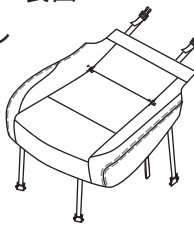
裏面



左側シート ラベルの記載  
『シートクッション アシスタント』

表面

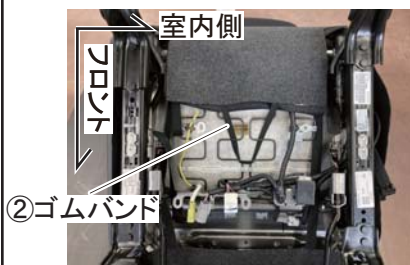
裏面



### アドバイス

- ・左図は右側シートの説明ですが、左側シートも同じ要領で取り付けてください。
- ・〈フロントシートクッション裏側図〉は分かり易いようにシートを外した状態を示しています。実際の作業はシートを外さずに行ってください。

### 〈フロントシートクッション裏側図〉



- ①シートリフターでフロントシートクッションを一番上まで上げる。  
※右側シートのみ
- ②カバーを取り付ける前に、フロントシート後方からフロントシートクッション裏をのぞき込み、アンダーカバーのゴムバンドを取り外す。

### 注意

保護メガネを着用してください。



③ラベルを確認し、シート形状に合わせてフロントシートクッションの前からカバーを被せる。

④シート前方のガーニッシュにカバーとバックル(2ヶ所)を押し込む。  
※右側シートのみ



⑤カバー裏側のクリップ(2ヶ所)が見える位置までめくる。

⑥カバー裏側のクリップ(2ヶ所)を、フロントシートクッション生地をつなぎ目(T字の交差した点付近)に差し込む。

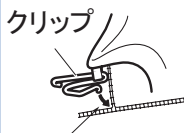
### 注意

- ・クリップは、カバーのフィッティング性向上の為、必ず図に従い差し込んでください。
- ・クリップをシート生地をつなぎ目に差し込む際は、無理に生地をつなぎ目に押し込まないでください。また、クリップでシート生地を傷めないよう注意してください。

### アドバイス

以下の手順でクリップを差し込んでください。

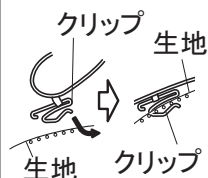
クリップ  
差し込み位置



生地をつなぎ目(T字の交差した点付近)にクリップを差し込む

クリップ  
差し込み方

断面視





⑦フロントシートバックとフロントシートクッションの間にカバーとバックル(2ヶ所)を押し込み、後ろへ引き出す。

⑧室内側のバックル(1ヶ所)をフロントシートクッションとシートレールの上に押し込み、フロントシートクッション裏側に引き込む。

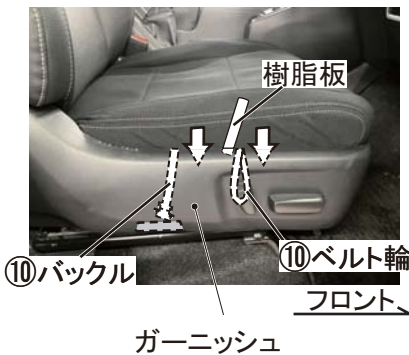
〈室内側図〉



⑨室内側のマジックテープ(1ヶ所)をフロントシートクッションに固定する。

⑩室外側のバックル(1ヶ所)とベルト輪(1ヶ所)を付属の樹脂板を使用し、フロントシートクッションとガーニッシュの間に押し込み、シートレール上に通し(図中 [ ] のスペース)フロントシートクッション裏側に引き込む。

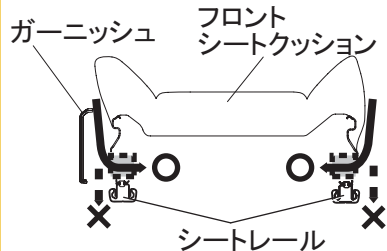
〈室外側図〉



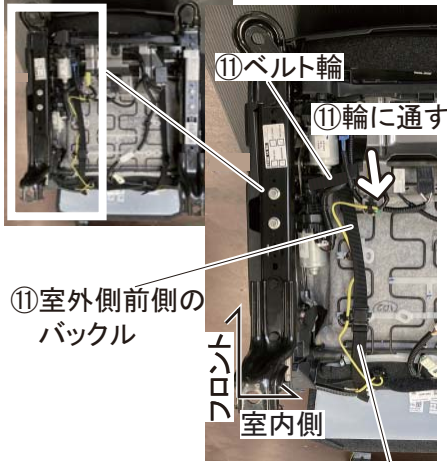
### 注意

バックル及びベルトは、車両シートレールの上側を通してください。(下図参照)

【バックル通し位置断面視】



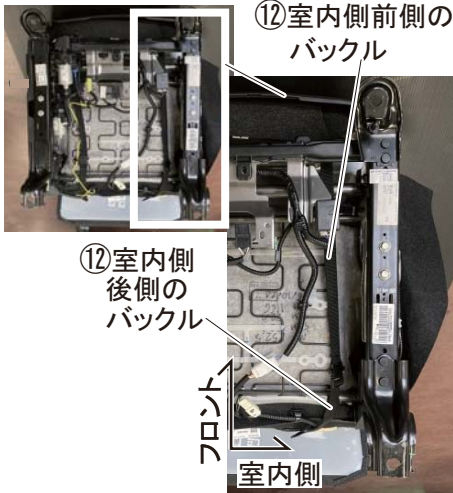
〈フロントシートクッション裏側室外側図〉



⑪ 室外側前側のバックル

⑪ 室外側後側のバックル

〈フロントシートクッション裏側室内側図〉



⑫ 室内側後側のバックル

- ⑪ 室外側前側のバックル(1ヶ所)を、フロントシートクッション裏に引き込んだベルト輪(1ヶ所)に通し、室外側後側のバックル(1ヶ所)と嵌合してベルトを引いて締める。
- ⑫ 室内側後側のバックル(1ヶ所)を、室内側前側のバックル(1ヶ所)と嵌合してベルトを引いて締める。

**注意**

ベルトを取り付ける際は、ベルトがハーネスに掛からないように通してください。



**アドバイス**

- ・フロントシートクッション裏側図はシートが外れていますが、実際の作業はシートを外さずに行ってください。
- ・車両クッション裏は下画像のように見えます。

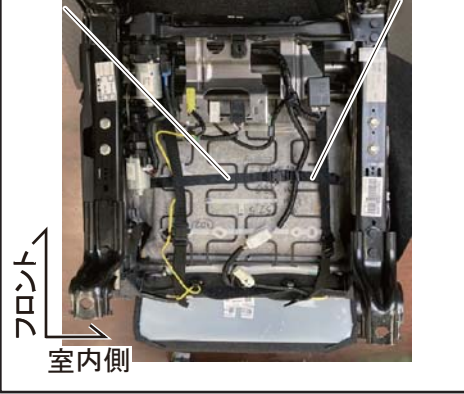


- ・ベルトは緩みがないよう後方に引き込んでください。余ったベルトは嵌合したバックルに絡めてください。



⑬ 室外側の  
バックル

⑬ 室内側の  
バックル



⑬ 室外側のバックル(1ヶ所)を、室内側のバックル(1ヶ所)と嵌合してベルトを引いて締める。

### 👉 アドバイス

ベルトは緩みがないよう後方に引き込んでください。余ったベルトは嵌合したバックルに絡めてください。



### 3. フロントシートバックカバーの取り付け

#### 【形状図】

右側シートラベルの記載  
『シートバック ドライバー』

左側シートラベルの記載  
『シートバック アシスタント』

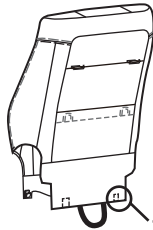
表面

エアバッグ  
ラベル



エアバッグ  
展開対応  
縫製部

背面

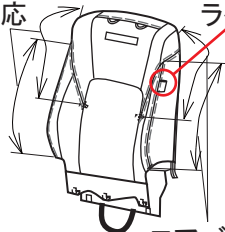


ラベル

エアバッグ  
展開対応  
縫製部

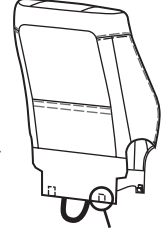
表面

エアバッグ  
展開対応  
縫製部



エアバッグ  
ラベル

背面



ラベル

エアバッグ  
展開対応  
縫製部



### 警告

- ・フロントシートバック用のカバーは、SRSサイドエアバッグ対応用の特殊縫製系を使用しています。
- ・マチ部のエアバッグ展開対応縫製部は、縫製系が切れ易くなっています。無理な力を加えて装着すると縫製系が切れる場合があります。

**SRS AIRBAG**

必ずエアバッグラベルが室外側になるよう装着してください。

### アドバイス

左図は右側シートの説明ですが、左側シートも同じ要領で取り付けてください。

- ① ラベルを確認し、カバーをフロントシートバックの形状に合わせて上から被せる。
- ② ヘッドレストサポート(2ヶ所)の下にカバーを押し込む。
- ③ カバー下端を、カバー裏側のクリップ(2ヶ所)が見える位置までめる。
- ④ カバー裏側のクリップ(2ヶ所)を、フロントシートバック生地をつなぎ目に差し込む。

### 注意

- ・クリップは、カバーのフィッティング性向上の為、必ず図に従い差し込んでください。
- ・クリップをシート生地をつなぎ目に差し込む際は、無理に生地をつなぎ目に押し込まないでください。また、クリップでシート生地を傷めないよう注意してください。

### アドバイス

以下の手順でクリップを差し込んでください。

クリップ 差し込み位置	クリップ 差し込み方
<p style="text-align: center;">クリップ</p>	<p style="text-align: center;">断面視 クリップ</p>
<p>生地をつなぎ目にクリップを差し込む</p>	<p>生地 クリップ 生地</p>



- ⑤フロントシートバックとフロントシートクッションの間にカバーとJフック(3ヶ所)を押し込み、アンダーカバーをめくってカバーを後ろへ引き出す。



- ⑥カバーを引き込みながらJフック(3ヶ所)をシートフレームに引っ掛ける。

**アドバイス**

- ・フックは車両金属リングの内側に引っ掛けてください。

- ・Jフックは少し広げるとフレームにかけやすくなります。



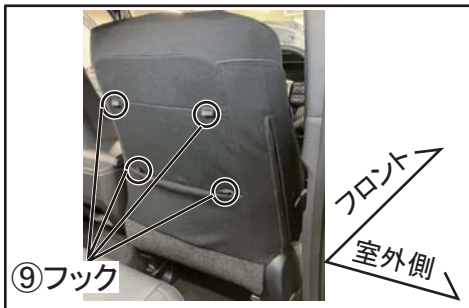
- ⑦車両のシートポケットにカバーを押し込む。  
※右側シートのみ



- ⑧室外側のファスナー(1ヶ所)を閉じる。

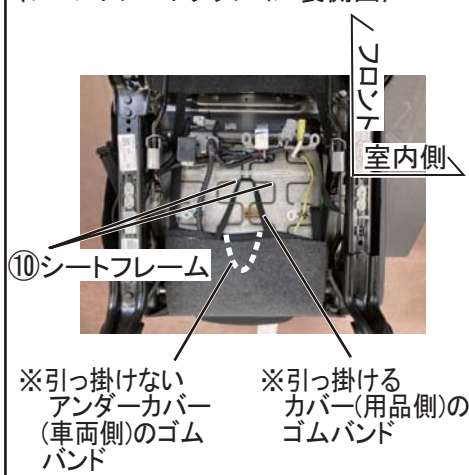
**アドバイス**

余ったファスナーの端末は、露出しないようにカバー内側に折り曲げてください。



- ⑨カバーの孔(4ヶ所)から車両シート  
のフックを引き出す。  
※右側シートのみ  
※シートバックモーターパネルを  
使用する場合

〈フロントシートクッション裏側図〉



- ⑩カバーのゴムバンド(1ヶ所)をフロント  
シートクッション裏側にあるシート  
フレームにかける。

**注意**  
保護メガネを着用してください。

**注意**  
シート本体のアンダーカバーの  
ゴムバンドは復元しないでください。  
その際にゴムバンドが垂れ下がり  
ないように、カバーの内側に  
折り込んでください。

- ⑪外したフロントヘッドレストを復元  
する。

【リヤシートの取り付け】

1. リヤヘッドレストカバーの取り付け

【形状図】

※左右同形状です

ラベルの記載  
『リヤヘッドレスト サイド』

ラベルの記載  
『リヤヘッドレスト センター』

表面

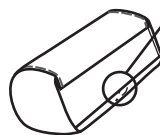
裏面

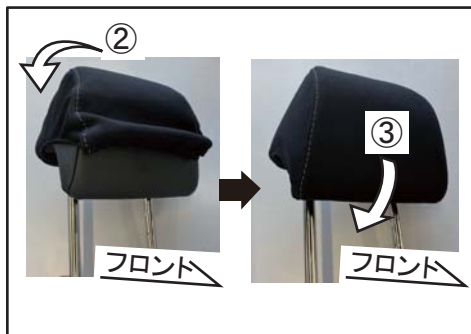
ラベル

表面

裏面

ラベル





## アドバイス

左図はリヤヘッドレストサイドの説明ですが、リヤヘッドレストセンターも同じ要領で取り付けてください。

- ①リヤヘッドレストサイドを取り外す。
- ②ラベルを確認し、カバーをリヤヘッドレストサイドの車両後方側より被せる。
- ③リヤヘッドレストサイド車両前方側にカバーを被せる。

## 2.リヤシートクッションカバーの取り付け

### 【形状図】

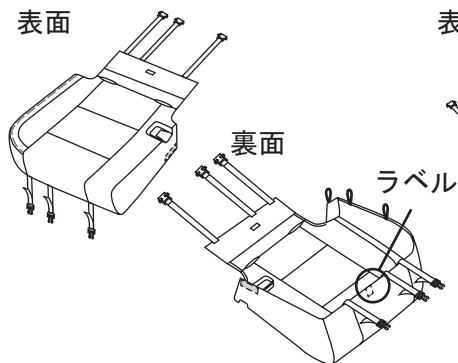
右側

右側シートラベルの記載  
『リヤシートクッション 右側』

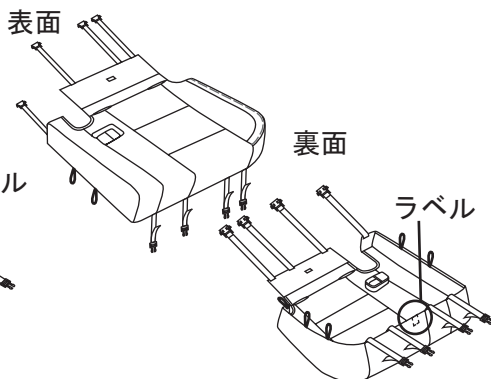
左側

左側シートラベルの記載  
『リヤシートクッション 左側』

表面



表面



裏面

ラベル



右側

- ①ラベルを確認し、カバーをリヤシートクッションの形状に合わせて前から被せる。



②リヤシートバックとリヤシートクッションの間から、カバーとバックル(3ヶ所)を押し込み、後ろへ引き出す。

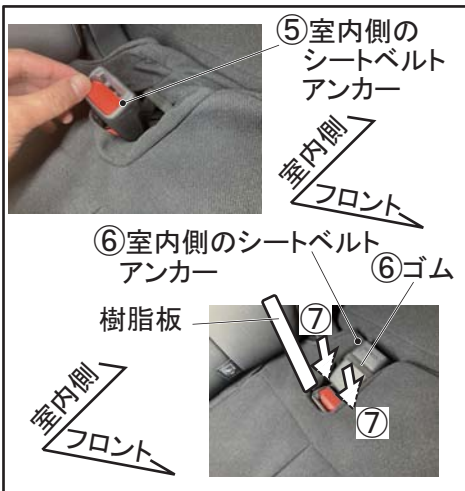
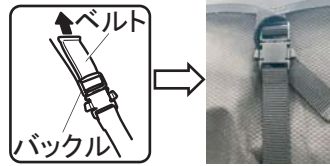


③室外側後方のバックル(1ヶ所)を室外側のひも輪(3ヶ所)に通し、室外側前方のバックルと嵌合する。

④嵌合したバックルのベルトを引いて締める。

### アドバイス

ベルトは緩みがないよう後方に引き込んでください。余ったベルトは嵌合したバックルに絡めてください。



⑤室内側のシートベルトアンカーを上引き上げる。

⑥室内側のシートベルトアンカーにゴムを通す。

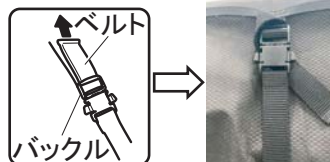
⑦付属の樹脂板を使用し、シートベルトアンカー部にカバーを押し込む。



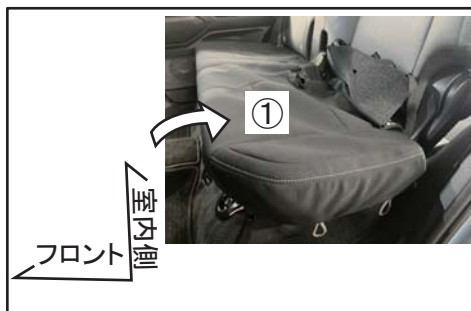
⑧シート後方のバックル(2ヶ所)とシート前方のバックル(2ヶ所)を嵌合して、ベルトを引いて締める。

### アドバイス

ベルトは緩みがないよう後方に引き込んでください。余ったベルトは嵌合したバックルに絡めてください。

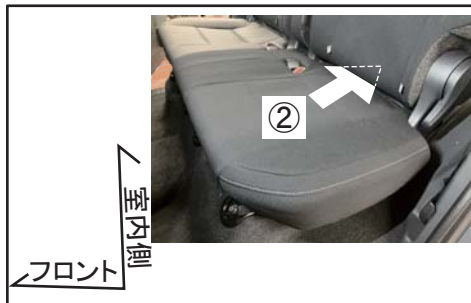


⑨室内側のマジックテープ(1ヶ所)をリヤシートクッションへ固定する。



### 左側

①ラベルを確認し、カバーをリヤシートクッションの形状に合わせて前から被せる。



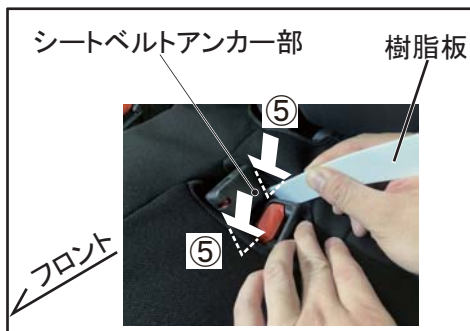
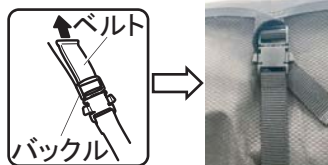
②リヤシートバックとリヤシートクッションの間から、カバーとバックル(4ヶ所)を押し込み、後ろへ引き出す。



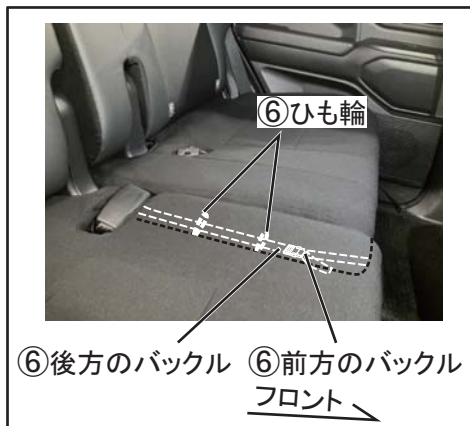
- ③ 室外側後方のバックル(1ヶ所)を室外側のひも輪(3ヶ所)に通し、室外側前方のバックルと嵌合する。
- ④ 嵌合したバックルのベルトを引いて締める。

### アドバイス

ベルトは緩みがないよう後方に引き込んでください。余ったベルトは嵌合したバックルに絡めてください。



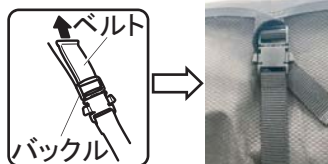
- ⑤ 付属の樹脂板を使用し、シートベルトアンカー部にカバーを押し込む。



- ⑥ 室内側後方のバックル(1ヶ所)を室内側のひも輪(2ヶ所)に通し、室内側前方のバックルと嵌合する。
- ⑦ 嵌合したバックルのベルトを引いて締める。

### アドバイス

ベルトは緩みがないよう後方に引き込んでください。余ったベルトは嵌合したバックルに絡めてください。

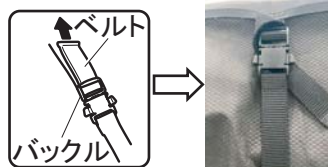




- ⑧シート後方のバックル(2ヶ所)とシート前方のバックル(2ヶ所)を嵌合する。
- ⑨嵌合したバックルのベルトを引いて締める。

### 👉 アドバイス

ベルトは緩みがないよう後方に引き込んでください。余ったベルトは嵌合したバックルに絡めてください。



## 3.リヤシートバックカバーの取り付け

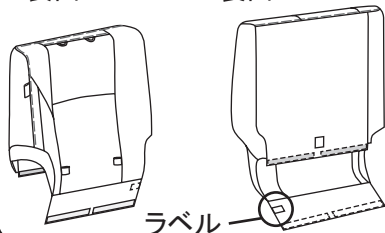
### 【形状図】

右側

右側シートラベルの記載  
『リヤシートクッション 右側』

表面

裏面

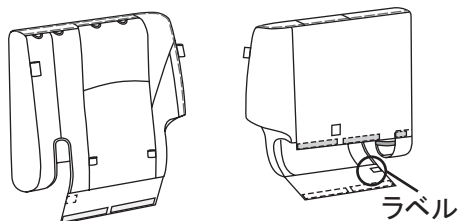


左側

左側シートラベルの記載  
『リヤシートクッション 左側』

表面

裏面



ヘッドレスト差し込み口

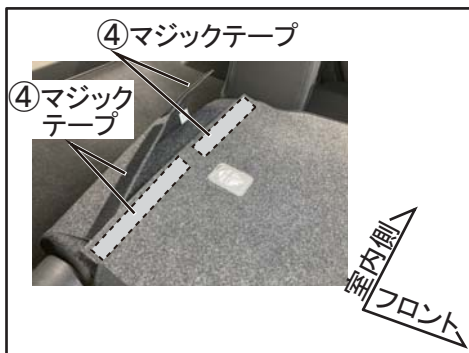
- ②
- ヘッドレストサポート×2
- カバーをサポートの下に押し込む



右側

- ①ラベルを確認し、カバーをリヤシートバックの形状に合わせて被せる。

- ②ヘッドレストサポート(2ヶ所)の下にカバーを押し込む。



③カバー前側の下端をリヤシートクッションとリヤシートバックの間に押し込む。

④リヤシートバックを前側へ倒し、マジックテープ(2ヶ所)を貼り合わせる。

⑤リヤシートバックを元へ戻す。

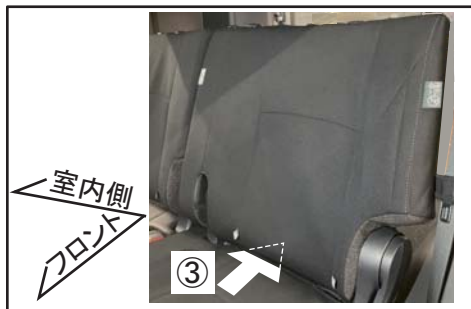
⑥外したリヤヘッドレストサイドを復元する。

左側

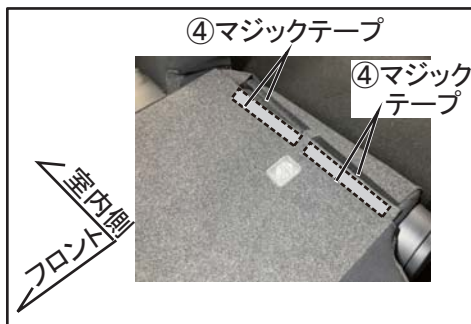


①ラベルを確認し、カバーをリヤシートバックの形状に合わせて被せる。

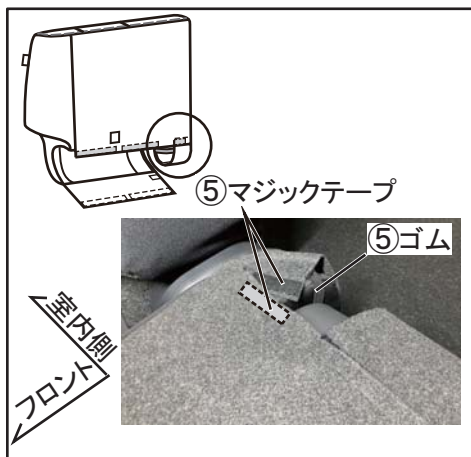
②ヘッドレストサポート(4ヶ所)の下にカバーを押し込む。



③カバー前側の下端をリヤシートクッションとリヤシートバックの間に押し込む。



④リヤシートバックを前側へ倒し、マジックテープ(2ヶ所)を貼り合わせる。



⑤室内側のゴムをシートの隙間へ通し、マジックテープ(1ヶ所)を貼り合わせる。

⑥リヤシートバックを元へ戻す。

⑦外したリヤヘッドレストサイド、リヤヘッドレストセンターを復元する。

## 取り付け完了後の確認

1. シートカバーの付属等が可動部分(シートスライド、リクライニング機構等)に掛かっていないことを確認してください。
2. シートを可動させ車両機能に異常がないことを確認してください。

## 取り扱い上の注意事項

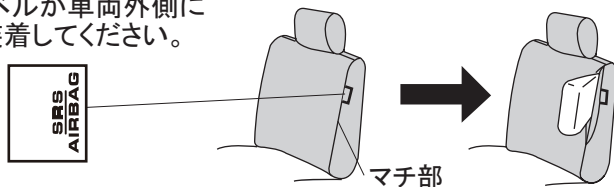
### 警告

#### フルシートカバーの取り扱いについて

- ・純正フルシートカバーは、サイドエアバッグ対応タイプとして機能に支障をきたさないように、マチ部の縫製や生地等がエアバッグ展開時に破断するように処理を施しています。従いまして、使用時に著しいカバーのズレが発生した場合は、必ず装着をし直してください。フルシートカバーをズレたまま使用したり、重ねて使用しますとSRSサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ・マチ部は特殊縫製糸を使用していますので、ほころびた場合は、お客様自身で縫って修正しないようにしてください。

(左側のSRSサイドエアバッグ展開状態イメージ図)

必ずこのラベルが車両外側になるように装着してください。



### 注意

- ・フルシートカバーに何らかの改造をすると、保証対象外になりますので改造はしないでください。また分解して口に入れたり、飲み込んだりしないでください。

### 注意

- ・フルシートカバーを無理やり折り曲げたり引っ張らないでください。破損がおこる可能性があります。
- ・装着状態でフルシートカバーを手などで無理に引っ張らないでください。破損がおこる可能性があります。
- ・揮発性の溶剤(シンナーやアルコール)に触れると表皮が劣化するおそれがあります。もし触れることがあればすぐに拭き取ってください。
- ・フルシートカバーに火気を近づけたり、刃物等の先のとがったものを当てたりしないでください。穴があいたり、破損の原因となります。
- ・フルシートカバーをヒーター機能付きシートへ装着した場合、ヒーターの体感が非装着時と異なる場合があります。
- ・フルシートカバーは防水生地ではありませんので、水気を含んだ汚れが付着した場合、速やかに乾いた布等で拭き取り、必要に応じ風通しの良い場所で乾燥させてください。
- ・フルシートカバーを洗濯しないでください。

## アドバイス

- ・多少の汚れは、布等で拭き取ってください。  
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落としてください。
- ・取り外す際は、取り付けと逆の手順にて取り外してください。
- ・取り外す際にフルシートカバーを無理にひっぱるなどして縫い目を傷つけないようにしてください。
- ・車両シートクッション可動等で、カバーの固定用ベルトが露出した場合は、シートクッション裏のバックルに絡めてください。

参考



フロントシート  
クッション

バックル



ベルトを絡める

